

逆小校区スポーツ活動推進協議会

# 『スポーツクラブ21ゆずり葉』案内・告知板

## ○逆小ドラゴン、ちびっ子少年野球大会で優勝！！

昨年の第一回大会では準優勝だったが、9月24日（月・振替休日）に行われた第二回大会では見事に優勝した。9チームから予選を勝ち上がった、逆小・仁川・未成・高司の4チームがトーナメント試合を行い、最後の優勝戦で仁川ユニオンズ（A）に競り勝ち、大会実行委員長の杉野代表（本会副会長）もご満悦であった。開会式で戸田会長が優勝杯と準優勝盾の返還を受け、閉会式では國司事務局長が優勝杯と準優勝盾を手渡した。1・2・3年生のチームメイトの中には女の子もいて、幼稚園の年長・年中組も混じっているらしかったが、みんな打って走って投げて取ってと大活躍であった。この大会は宝塚・武庫川ロータリークラブが主催しているが、今後ずっと続けて行きたいとのことで、頼もしいボランティア行事である。

**おめでとう！！**



## ○健康ハイキング、出発時刻は9時のままに

「歩いて健康づくり」をモットーにして、ゆずり葉コミュニティ健康福祉部とスポーツクラブ21ゆずり葉催事部会の共催で、毎週日曜日の午前中に実施している健康ハイキングの『裏山登山』は、毎回ゆずり葉森の広場から出発しているが、出発時刻を従来10時にしていたところ、今年の異常な猛暑で朝涼しい内にはということになり、8月から9時に繰り上げている。第一・第三日曜日が『ゆずり葉ピーク散策ハイキング』、第二・第四日曜日は『行者山東観峰登頂ハイキング』、第五日曜日がある時はちょっと遠出のハイキングというのを月例にしているが、いずれの出発時刻も今後共に9時とし、12時までには帰って来れるようにする方が、午後のスケジュールが組みやすいという結論になった。

## ○ゆずり葉健康カラオケ教室は盛況です！！

「歌って健康づくり」をモットーに、毎週金曜日午後13:00から17:00まで、ゆずり葉コミュニティルームで開催している『ゆずり葉健康カラオケ教室』は、メンバー（年会費2400円、参加費100円）も増えて来ましたし、ビジター（参加費200円）の方も来られています。ベテランの方が新しい方に歌唱指導をされたり、男性から女性へデュエット曲の申し込みをされたりと、だいぶん教室らしくなっています。8月に納涼カラオケ会をやりましたが、12月には忘年カラオケ会を予定しています。カラオケセットの使用申し込みもありましたが、たいへん喜んでおられました。お問い合わせと使用申し込みは、國司73-3114へ。

## 健康カラオケサロンも好評

宝塚市社会福祉協議会「ふれあいいきいきサロン事業」の指定を受けて、逆瀬台小学校区まちづくり協議会「ゆずり葉コミュニティ」健康福祉部が運営している『健康カラオケサロン』は、原則として（時々会場が確保できない場合があるので）毎週水曜日午後1時から3時半まで、逆瀬台デイスセンター2階地域交流スペースの多目的ホールで開催している。このカラオケセットは、『健康カラオケ教室』よりも曲数は少ないが、歌詞の美味と画面の風景が一致していてムードがあるのが、たいへん好評である。ここでは参加費が不要なので、どしどしご来場下さい。ボランティア喫茶「コスモス」を運営しているコスモス・グループでは、デイス通所者の方から要望があればボランティア・カラオケも提供できるように、セットの操作方法に習熟することを考えておられます。また会場が空いている限りいろいろなグループやサークルの方々にも使っていただきたいと思います。國司73-3114へ気軽にお電話下さい。

## ゆずり葉ミニシアターが発足

昨年度（平成18年度）逆瀬台小学校区が県民交流広場事業の対象地域として選定され、以来ゆずり葉コミュニティでは実行委員会・実施推進委員会を設置して事業計画を検討してまいりましたが、その一環として東逆瀬台ブロックが企画・立案したミニシアター設備の整備計画が承認され、80万円の予算枠が取れました。東逆瀬台ブロックでは「ミニシアター設備整備実行委員会」（委員長山口弘文代表・世話人千秋良雄）を設置して、器材の選定、見積もりと値交渉を行って来ましたが、このほどホームシアター用の高級品プロジェクトおよび高級品アンブレリアイヤー・スピーカーの購入と、コミュニティルーム東壁面への最大級スクリーン取り付け工事を9月5日に完了しました。これにスポーツクラブ21が所有・使用提供するソニー製DVD・VHSプレイヤーか、健康福祉部の國司部長が寄託するパイオニア製レーザーディスク・プレイヤーのいずれかを、ソース器材として接続して映写することになります。

工事を完了した後に午後『武士の一分』で試写会を開催しましたが、スクリーンの迫力は素晴らしく、ミニシアターとしての今後の成功を予感できました。先ずは千秋さん所有の映画ソフトを中心にミニシネシアターを開いて行きますが、先々個人で所有されている各種ソフトの提供を受けて、ミニオペラ/ミニユーザカル/ミニコンサート/ミニミュージアム等を開いてみてはどうでしょうか。また興味をお持ちの方があればジオグラフィック物や膨大なF1カーレースのセットもありますので、映写会でもしてはと思います。なお逆瀬台小学校校視聴覚室との連絡・協力もして行かなければと考えています。

整備実行委員会は今後「ゆずり葉ミニシアター運営委員会」に改組して、このミニシアター設備を使用する住民の集いを次々と開催して行くことになりませんが、その企画・広報・会場準備・機材操作等のボランティアを募集します。性別・年齢など一切問いませんので、興味をお持ちの方はどしどしご参加下さいませ。お問い合わせは千秋良雄71-4468へ。

## タカ柱が見たい！

9月16日、天気予報がうれしい方へはずれ、真っ青な空に白い雲がポツカリ浮かぶ、絶好のバードウォッチング日和となった。30名を超える人たちが、双眼鏡、カメラ片手にゆずり葉森の広場に集合し、いざ出発。今回もアヴェルデ在住の松井永喜さんに講師としてお世話になり、ピークへ登る途中の尾根からの観察となった。行者山から連なる山際に鳥を発見するとつい「あっ、あの鳥は？」と声が出てしまう。肉眼では点にしか見えない程の遠さだ。松井さんの「トンビですね」にガツカリ・・・。「カラスですね」にまたもやガツカリ・・・。

タカ渡りは9月頃から始まる。タカが群れになって旋回しながら上昇気流に乗る。時には何十羽にもなるらしい、それがタカ柱だ。一度は見たい。

残念ながら今回はタカ柱は見れなかったが、チョウゲンボウが二羽、山際で、飛び立ったり降り立ったり、上空でホバリングしては急降下する姿を見ることができた。羽根に日差しが反射してキラキラ光る姿はとても美しい。兄弟だろうか友達だろうか、しばらくは行者山で遊んで行ってほしいものだ。

広報部 岩崎恵美子

## 「ボール送り」競技に参加

9月29日（土曜日）逆瀬台小学校運動会が、曇り空の下で開催されました。ゆずり葉コミュニティや自治会では役員・委員が、スポーツクラブ（空手・テニス・卓球）と共に、地域チーム20名ほどで午後の部の一番手として「ボール送り」競技に参加しました。不戦勝で、決勝戦まで残らせていただきましたが、やはり勝てず…。年々運動神経？要領？何が足を引っ張ったんでしょう。優勝は二年生父兄チーム、やはり若いって素晴らしい。温かい拍手をありがとうございました。